OnCommand Workflow Automation の概要

OnCommand Workflow Automation 5.0

NetApp
April 19, 2024

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/workflow-automation-50/rhel-install/concept-oncommand-workflow-automation-deployment-architecture.html on April 19, 2024. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

OnCommand Workflow Automation の概要 1
WFA の機能 1
WFA ライセンス情報 1
OnCommand Workflow Automation の導入アーキテクチャ 2
OnCommand Workflow Automation のインストールとセットアップの概要 2
OnCommand Workflow Automation の既知の制限事項 3

OnCommand Workflow Automation の概要

OnCommand Workflow Automation （ WFA ）は、プロビジョニング、移行、運用停止、データ保護設定などのストレージ管理タスクの自動化に役立つソフトウェア解決策 です。 およびストレージのクローニングWFA を使用すると、プロセスで指定されたタスクを実行するためのワークフローを構築できます。WFA では ONTAP がサポートされます

ワークフローは繰り返し実行される手順のタスクで、次の種類のタスクを含む一連の手順で構成されます。

- データベースまたはファイルシステム用のストレージのプロビジョニング、移行、または運用停止
- ストレージスイッチやデータストアなど、新しい仮想化環境をセットアップする
- エンドツーエンドのオーケストレーションプロセスの一環としてアプリケーション用のストレージをセットアップする

ストレージアーキテクトは、次のような、ベストプラクティスに従い、組織の要件を満たすワークフローを定義できます。

- 必要な命名規則を使用します
- ストレージオブジェクトに一意のオプションを設定しています
- リソースを選択する
- 内部構成管理データベース（ CMDB ）とチケット処理アプリケーションを統合する

WFA の機能

- ワークフローを構築するための設計者ポータル

  設計者ポータルには、コマンド、テンプレート、ファインダ、フィルタ、 ワークフローの作成に使用される関数です。設計者は、自動リソース選択、行の繰り返し（ループ）、承認ポイントなどの高度な機能をワークフローに含めることができます。

  設計者ポータルには、外部システムからデータをキャッシュするための、ディクショナリエントリ、キャッシュクエリ、データソースタイプなどのビルディングブロックも含まれています。

- 実行ポータル：ワークフローの実行、ワークフローの実行ステータスの確認、ログへのアクセスを行います
- WFA の設定、データソースへの接続、ユーザクレデンシャルの設定などのタスクの管理 / 設定オプション
- Web サービスインターフェイスを使用して、外部ポータルやデータセンターオーケストレーションソフトウェアからワークフローを起動できます
- Storage Automation Store で WFA パックをダウンロードしてください

WFA ライセンス情報

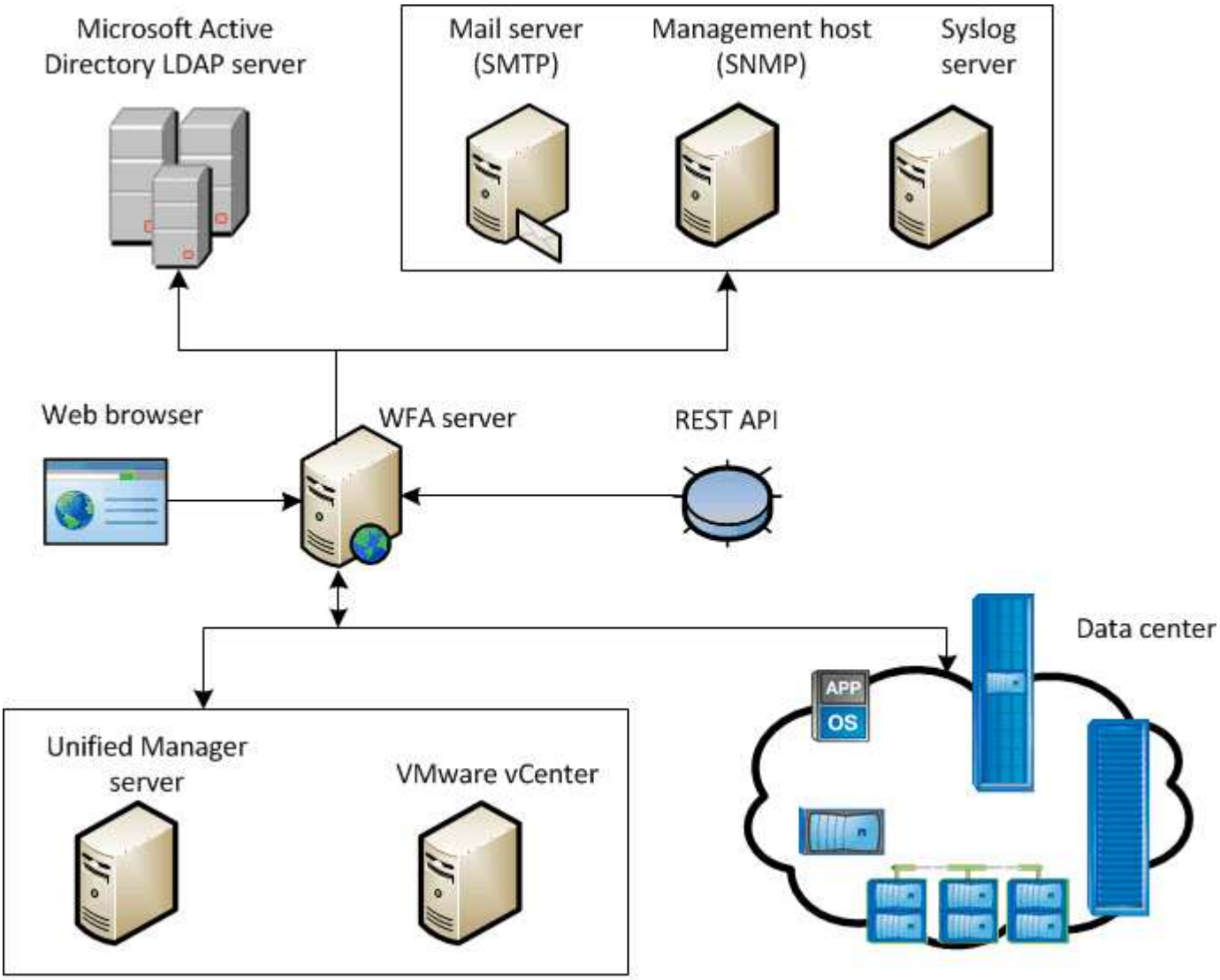
OnCommand Workflow Automation サーバを使用するために必要なライセンスはありません。

OnCommand Workflow Automation の導入アーキテクチャ

OnCommand Workflow Automation （ WFA ）サーバは、複数のデータセンター間でワークフローの処理をオーケストレーションするためにインストールされます。

WFA サーバを複数の Active IQ Data Center Manager 環境と VMware vCenter に接続することで、自動化環境を一元管理できます。

次の図は、導入例を示しています。

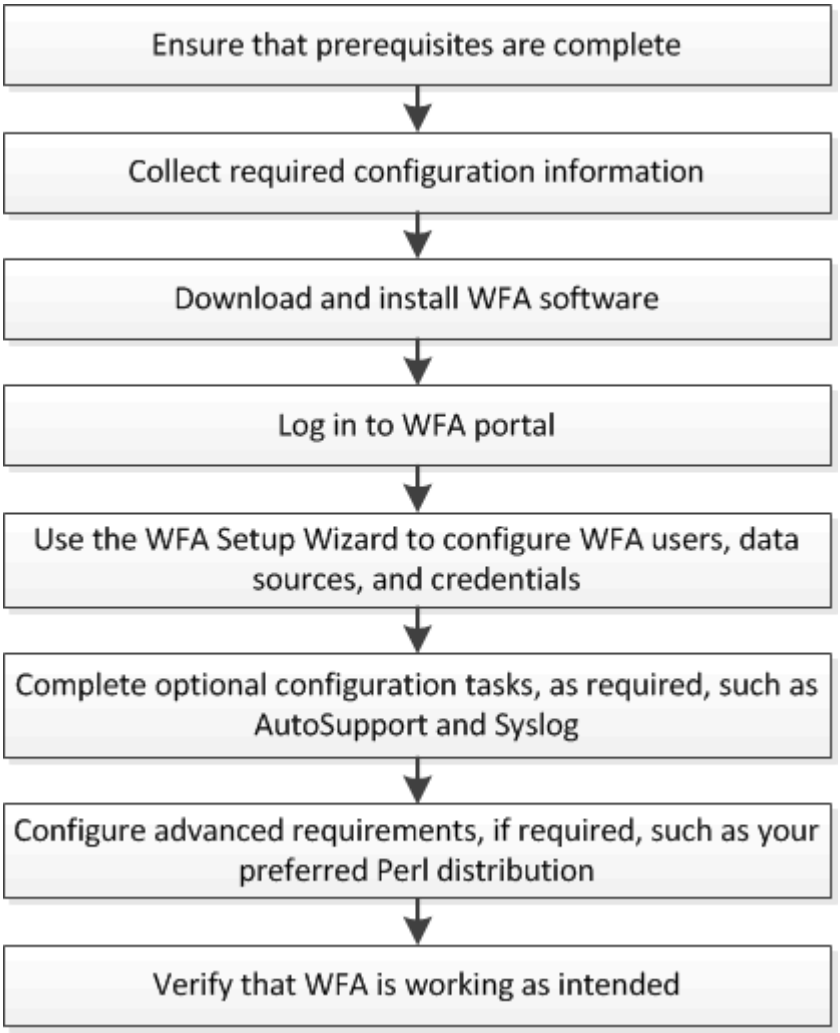


OnCommand Workflow Automation (WFA) deployment

OnCommand Workflow Automation のインストールとセットアップの概要

OnCommand Workflow Automation （ WFA ）のインストールでは、インストールの準備、 WFA インストーラのダウンロード、インストーラの実行などのタスクを実行します。インストールが完了したら、要件に合わせて WFA を設定できます。

次のフローチャートは、インストールと設定のタスクを示しています。



OnCommand Workflow Automation の既知の制限事項

OnCommand Workflow Automation （ WFA ） 5.0 には、 WFA をインストールして設定する前に注意しておく必要がある制限事項とサポートされない機能がいくつか含まれています。

- LDAP 認証 *
- LDAP 認証に使用できるのは、 Microsoft Active Directory の Lightweight Directory Access Protocol （ LDAP ）サーバのみです。
- 認証または通知に、複数のドメインの階層構造に含まれる LDAP ユーザ名は使用しないでください。

> Microsoft Active Directory ライトウェイトディレクトリサービス (AD LDS) はサポートされていません。

- WFA のデータソースの種類 *

Active IQ Data Center Manager 6.0 、 6.1 、 6.2 のデータソースタイプは WFA 4.1 リリースで廃止されました。これらのデータソースタイプは今後のリリースでサポートされなくなります。

- WFA は Linux * にインストールされています
- Data ONTAP 7-Mode の認定コンテンツは現在提供されていません。
- PowerShell コードのみを含むコマンドは、 Linux と互換性がありません。
- 7-Mode と VMware 向けの認定されたコマンドは、現時点では Perl には移植されていないため、 Linux との互換性がありません。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/TMに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。